

文部科学省委託事業

防災キャンプ2017 in 京都 【忘れていませんか あの日のことを】

日時 平成29年7月29日(土) 13時から7月30日15時

会場 与謝野町立中央公民館

主催 京都府教育委員会

京都府支部が協力として指導参加しました。

訓練担当は、全員参加の夕食及び朝食それぞれの災害食指導です。

会場に併設している体育館で、避難所体験をする恒例の訓練です。

サブタイトルにあるように、京都府では『特別警報』が発令した経験がある都道府県です。自然災害として地震だけでなく水害の場合も常に考えておかなければなりません。

今回、避難所生活の中でも『食』と『排泄』は永遠のテーマです。そんな中で災害食を担当するにあたり『コミュニケーション』を一つのテーマとし、各自が持ち寄った食材をシェアして調理(共同作業)することで同じ境遇で被災した仲間意識(共助)に気づきを感じて以降の研修プログラムでスムーズな共同作業が可能になります。

夕食の災害食では、京都府支部森本副支部長が別の顔「京都BBQ協会」として調理アドバイスを説明し、親子参加ですが主に子供たちが調理をして味付け調整は大人がすることで親子の絆を深めていただきました。

朝食では、市販の非常食・インスタント味噌汁です。そこで市販の非常食でも一工夫で味や栄養不足が解消できるアレンジレシピを紹介しました。(松本防災士)

二日目では体育館で、各団体企業が展示ブースで災害の豆知識や体験をしていただき少しでも「防災・減災」に継続的に意識が変わってくれることを願っています。

参加 森本副支部長(舞鶴市) 田上防災士(舞鶴市) 松本防災士(宇治市)
協力 花田氏 臼井氏(BBQ協会)

記 松本防災士



